



文：小川 康成

資産運用に逆風

生命保険各社が貯蓄系商品を次々と売り止めへ

日銀マイナス金利の影響は円高・株安と思われぬ副作用を生み、目的であった企業の設備投資の促進と銀行の企業への貸し出し活性化については、設備投資の先駆けである工作機械の受注額でも3月単月で前年同月比マイナス21.2%と中国の減速による企業の様子見機運が高まり、あまり上手く行っているとは言い難いようです。

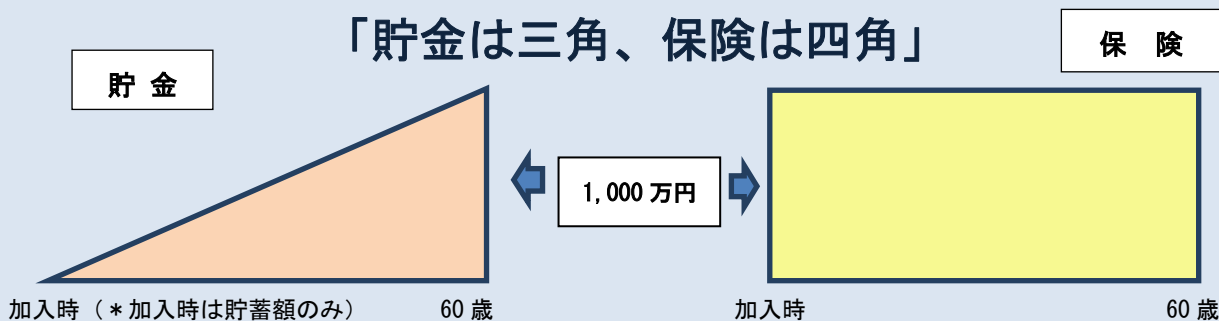
保険の世界でもマイナスの影響が出始めています。各保険会社で2月以降「一時払い終身保険」等の運用効果の高い商品の売り止めが相次ぎ、今後「個人年金」「終身保険」系の運用効果のある商品を中心に保険料の値上げが予想されています。生命保険は資産性・保障と兼ね備えた金融商品ですが、暫くは逆風が続きそうです。長期の商品になるので、ほんの0.5%の差でも大きく差が付いてきます。

～ 点検・見直しをお考えの方は早めが良いかも知れません～

「生命保険の基礎講座」

「人は何故、生命保険に加入するのでしょうか？」

例えば、個人がもし亡くなった場合その人が一家の大黒柱であれば、残された遺族は明日の生活の脅威に晒されます。でも、もし複数の人がお金を出し合いグループの中で、万一の不幸に有った人の遺族に出し合ったお金を渡すという仕組みを作ったら？これを「相互扶助」と言い、実は健康保険や社会保険についても同様の仕組みであり「人類の英知の結晶」ともいえるものです。



「貯金」はコツコツと貯めて行くため、前述の万一の時など、貯まるまでの間に何かあった場合には不足してしまいます。「保険」は加入したその時より定められた保障額が直ちに保障されるため、一例では1万円の1回分保険料を支払った方がなくなった場合1,000万円受け取る事になります。これが「貯蓄」であれば1万は1万円のままです。更に「貯金」では1万円を分けるために相続人全員で遺産分割協議を行いますが、「保険」は指定された受取人に1,000万円が、3日から1週間で全額、個人の口座に受け取れます。

クラークメンバー 近況報告

日帰り京都の旅

ゴールデンウィークに日帰りで京都へ行ってきました。

上賀茂神社に下鴨神社、北野天満宮へと神社巡りをしてきました。

当日は晴れの予定だったのですが、下鴨神社に到着するころには太陽がでているのにパラパラと雨が…。

天気雨だー、狐の嫁入りだーと言いながら歩いていると結婚式を挙げている方がいたので本当に狐の嫁入りだったのかもしれませんが。

傘が驚きの速さで売れてしまいしばらく濡れながら参拝することになってしまいましたが、縁結びのお参りもしっかりやってきました。帰りは疲れてしまったせいか乗る電車を3回も間違えてしまい予定よりも遅い帰宅になりましたが、行きたかったところに全て行くことができたので良かったです。

小池



豊川稲荷へ

新東名ができて豊川稲荷の観光客が減ってしまい大打撃というニュースを見て、今ならすいているかもとゴールデンウィークに豊川稲荷へ行ってきました。立派な本堂があり、いろいろな所に狐の石像がたくさんありました。凛々しい顔つきや笑った表情の狐がいて見ていてとても楽しかったです。千本幟を眺めながら奥に進むと1000体以上の小さな狐の石像の光景が広がり圧巻されました。初めて行ったのですが案の定、商店街などすいていて少し寂しいかんじでした。元祖お稲荷さんは五目とわさびがありおいしかったです♪

古川



開運の
神様

イベント参加！

小川 真紀

三越で行われていたワークショップに参加しました。

初めは「モビール」製作に参加

モビールとは？天秤のような形を組み合わせた飾り物、天秤形が別の天秤の“重り”とし釣り合いを取って吊り下げているような構造になっているのが大きな特徴。糸と糊で出来ると聞き簡単かな？と思い参加しましたが、4才の娘には細かい作業が多く難しかったので、私がほぼ手伝い作りました。2人で作成したモビール、空気の流れによって様々な部分が揺れ動きとてもかわいいです。

次に「アレンジメント」作成に参加

好きなお花を5本選びスタート、講師の方が娘に上手く教え1人で出来ていたの、私も別で作成しましたが、娘の方がかわいい出来上がりでした。

